

地域教育懇談会だより

郡山市教育委員会
令和元年11月12日(火)

片平地区「地域教育懇談会」を開催しました

片平地区「地域教育懇談会」を10月31日(木)午後6時30分から片平公民館で開催しました。片平中学校、片平小学校、片平幼稚園の保護者や教職員、地域の皆様など、約50名の参加がありました。

前半は、小野義明教育長のあいさつに続き、教育委員会事務局職員が、本市の教育施策について説明しました。後半は國分片平公民館長の司会のもと、片平小・中学校の各校長先生から出された話題に沿って、地域のみなさんによる熱心な協議が行われました。

全体協議

後半の全体協議では、片平小学校、片平中学校の校長先生から話題として挙げられた「児童生徒の安心・安全」「地域との連携を図った行事」について、様々な立場、視点から活発な意見交換がなされました。今後も課題について具体的に話し合う機会を設けることが確認されるなど、大変有意義な協議となりました。

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校教育推進課

小中一貫教育の推進、授業の改善と確かな学力の育成、特色ある教育活動の推進、地域との連携等

学校管理課

体力向上推進構想による取組、学校給食・食育の充実、体育指導者研修・学校体育大会の充実、働き方改革、コミュニティ・スクール等

教育研修センター

専門性の向上と今日的な課題への対応に向けた教員研修の推進、ICT教育の充実、情報モラル教育の充実等

総合教育支援センター

学校不適応児童生徒への個別対応、スクールカウンセラーの配置、インクルーシブ教育システムの充実等



片平小学校・片平中学校からの話題提供

【片平小 大堀校長先生】

地域の「人材バンク」を構築したい

- 地域の大人と子どもが交流し、子どもの社会性を育む体制を強化したい。
- 地域を学びのフィールドとした探究活動をさらに充実させたい。

登下校等での見守りを強化したい

- 子どもたちの安全のため、地域の皆様にも、登下校や地域で学習する際の見守りに協力していただきたい。

【片平中 宗形校長先生】

今後の資源回収の在り方について

- 片平中学校で行っている「うねめ太鼓」の運営に関わる費用などに、資源回収の収益金を活用している。
- 今後の生徒数の減少などの事情により、今まで通りの資源回収の進め方では難しい状況にある。
- 地域の皆様に今まで以上にご協力をいただき、片平町として資源回収を行うことはできないか。

地域の皆様からご意見をたくさんいただきました！

<人材バンクについて>

- ・ 今後も地域コーディネーターに協力頂き、PTAのOBや諸団体と学校との橋渡しをお願いしたい。
- ・ 読み聞かせを学校で行っているが、先生以外の人の話を聞く機会となっている。こちらにもぜひ参加していただきたい。

<見守りについて>

- ・ 110番の家のプレートを新しくするなど、学校から協力を促せばみんな協力するのではないかな。
- ・ 下校時間の目安が分かれば、老人クラブに協力してもらっていただけるのではないかな。

<公民館長から>

- ・ 人材バンク、見守り、資源回収等、今回の内容について、今後具体的に話し合える場がほしい。町の諸団体が集まって定期的に話し合う機会を、明るいまちづくり推進委員や公民館が中心となって作ってほしい。



<資源回収について>

- ・ 生徒数の減少が予想されるのであれば、学校の要望のように、回収する方法を統一してよいのではないかな。
- ・ 地域に呼びかければ、年に2回実施できるのではないかな。

<その他>

- ・ 落とし物を教えてあげたら深々とお辞儀をしてお礼をした子どもがいて感心した。日頃の先生方の指導に感謝したい。

